

一般社団法人 徳島県作業療法士会  
第 11 回理事会

日 時：平成 27 年 2 月 10 日（水） 19：00～

場 所：ふれあい健康館 第 3 会議室

出席者：理事

岩佐英志、河野由美子、井上俊子、上原さおり、小森和樹、松村幸治、栗村知治

監事

澤田典子

他に招集された者

なし

欠席者：上田裕久、吉野哲一、岡久可奈子、細川友和、坂東仁志、岡桃子

議 長：岩佐英志

書 記：田村拓季

(敬称略)

報告・議題

(教育部)

1. 現職者研修会について

期 日：1 月 17 日、18 日

参加者：24 名

2. 事例検討会について

期 日：2 月 15 日

演題数：20 演題

座 長：奥野先生、久米先生（徳島健祥会福祉専門学校）、尾高先生

司 会：角田先生（リハビリテーション大神子病院）

依頼中。

3. 平成 27 年度の現職者研修の予定掲載について

四国支部ニュースにて平成 27 年度の現職者研修の予定・案内を掲載予定。

4. 平成 27 年度の教育部研修会組織図について

作成中であり、教育部を 3 グループに分け、各グループのリーダーを中心に部員を募って研修会の企画・運営をしていきたいと、小森先生より提案あり。

→出席者の了承を得る

5. 教育部の口座について

開設するか検討中（研修会の運営の効率化のため）。

6. 研修会案内の文書発送について

発送料金が高額。→事務局と相談

(財務部)

7. 会費納入について

2回目の送付を行い、9人の会費納入があった。今後も送付を行っていく。  
会費納入をコンビニ決済で行えるように検討中。  
→議論の結果、現状ではゆうちょ銀行や阿波銀行での引き落としで行う。

(啓発活動部)

8. 各中学校における啓発活動の報告

教員、保護者から、実際の現場を子供たちが見る機会がないのか、との質問あり。10月27日の「世界作業療法の日」に合わせて、中学生、高校生を対象に半日程度の見学実習を行ってはどうか。

→病院の協力がどのくらい得られるか等、今後調査していく。

- ・中学校に啓発活動を行うにあたり、これら側からアポイントメントを取っていくべきかどうか。

→議論の結果、現状のまま中学校側の依頼に応じてすすめていく。

- ・中学校に啓発活動を行うにあたり謝礼を受け取っている。

→今後も受け取っていく方向ですすめる

(河野理事)

9. 徳島県介護予防市町村支援委員会実務者会議について

期日：1月29日、2月9日

リハビリ専門職の参加希望あり、理学療法士会、作業療法士会から代表が参加。

【リハ職を活用するための課題、質問など】

- ・紹介窓口をしりたい。→県士会事務局を知らせた。
- ・病院・施設勤務外のPTやOTを知りたい。退職者、育休者などで参加できる人を紹介してほしい。

→県士会事務局で把握できるのではないかと伝えた。

参加していた保健師から「体操して体力づくりを」との希望が多かった。生活行為向上や「活動」や「参加」のイメージがあまり根付いていない。

10. 第3回生活行為向上マネジメント全国推進会議について

期日：1月31日、2月1日

生活行為向上リハビリテーション加算に関して。算定するためには研修（生活行為向上マネジメントの演習）を修了し認定証をもらう必要がある。3月22日に研修会を開催する予定。

(岩佐会長)

- ・地域医療介護総合確保基金：生活行為推進や「活動」、「参加」にスポットを当てた研修を行うため、助成金を申請している。

- ・地域包括ケアシステム：2015年度は中山間型モデルを作成。
- ・理事会の日程案：理事会は毎月第2火曜日を基準日とする。  
※桑村先生より、各部の部長を含めた会議の開催を提案。→開催する方向ですすめる
- ・三役会の開催と日程案：4ヶ月に1回程度開催予定。第4火曜日を基準日とする。
- ・2月15日に開催される生活行為マネジメント推進研修会に岩佐会長が出席する予定。

・次回理事会開催予定は平成27年3月10日（水）ふれあい健康館とする。

以上を以って議題の審議等を終了し、議長が閉会を宣言し解散した。

この議事録が正確であることを証する為、出席した代表理事及び監事は捺印する。

平成27年3月10日

代表理事：岩佐 英志 (印)

監 事：澤田 典子 (印)